

Ⅱ. 3. 計画の要点等

建築計画、構造計画及び設備計画について、次の(1)~(9)の要点等を具体的に記述する。
 なお、要求図面では表せない計画についても記述する。また、(1)~(4)の【補足図記入欄】に、当該事項に対する考え方等をイラスト、システム図等により補足してもよい。

- (1) 温水プール室の計画(平面配置、設置階等)を踏まえ、温水プール室における自然採光の確保と空調用エネルギーの抑制を実現するために、ガラス面及び開口部の位置、平面計画、断面計画等について工夫したこと(2つ)

1	屋根に開閉式のトリアイトを設置し、自然採光や通風を確保し、空調エネルギーの抑制に配慮した。	【補足図記入欄】
2	温水プールがある北面の外壁を全面ガラス張り(Low-Eガラス断熱型)とし、自然採光の確保と冬期の空調(暖房)エネルギーの抑制に配慮した。	

- (2) エントランスホール及び1階から3階までの吹抜け並びにそれらの周囲の空間における自然採光の確保と空調用エネルギーの抑制を実現するために、ガラス面及び開口部の位置、平面計画、断面計画等について工夫したこと(2つ)

1	3階天井(屋根)に開閉式のトリアイトを設置し、自然採光や通風を確保し、空調エネルギーの抑制に配慮した。	【補足図記入欄】
2	エントランスホールの有る南東面の外壁を全面ガラス張り(Low-Eガラス断熱型)とし、自然採光の確保と夏期の空調(冷房)エネルギーの抑制に配慮した。	

- (3) 利用者の靴の履き替え等を考慮した、各部門のゾーニング及び動線計画について特に考慮したこと

	全館上足利用と可る為エントランスホールに下足箱を設置し、入口で靴の履き替えを済ませられるようにした。	【補足図記入欄】
--	--	----------

- (4) 本建築物と隣地のカルチャーセンター等とを一体的に使用できるようにするために特に考慮したこと

建物東面のメインエントランスに加えて、西面にもサブエントランスを設けて、隣地へのアプローチをしやすいように配慮した。	【補足図記入欄】
--	----------

- (5) 温水プール室の構造計画(上部の床又は屋根の構造等)について特に考慮したこと

構造種別	鉄筋コンクリート構造のラーメン架構形式		
架構形式	スパンは7m×7mとした。		
スパン割り			
上部の床又は屋根の構造・材料	鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート		
上部の床又は屋根の部材の断面寸法(mm)	大スパンの大梁	600mm × 1000mm	
	大スパンの大梁に直交する小梁	400mm × 600mm	
	大スパンの大梁を支持する柱	900mm × 900mm	

- (6) 多目的スポーツ室から発生する振動及び騒音に対して、上下階及び隣接する室への影響を抑制するために、特に考慮したこと

多目的スポーツ室の床仕上げに吸音性素材の床材を使用して騒音を軽減し、また床スラブコンクリート厚を150→200mmと他室より厚くすることで振動を抑制できるように配慮した。

- (7) 地盤条件や経済性を踏まえた、支持層の考え方、採用した基礎構造とその基礎底面のレベルについて特に考慮したこと

支持層であるN値=30の砂礫層がGL-1.5~1.8mと浅い事から、N7基礎を採用した。基礎底面のレベルは地下水位の影響を受けない様にGL-2.0mとした。
--

- (8) コンセプトルームについて、設計条件、特記事項等を勘案し、「使用方法」及び「設い(インテリア、什器、設備機器等)」を提案すること

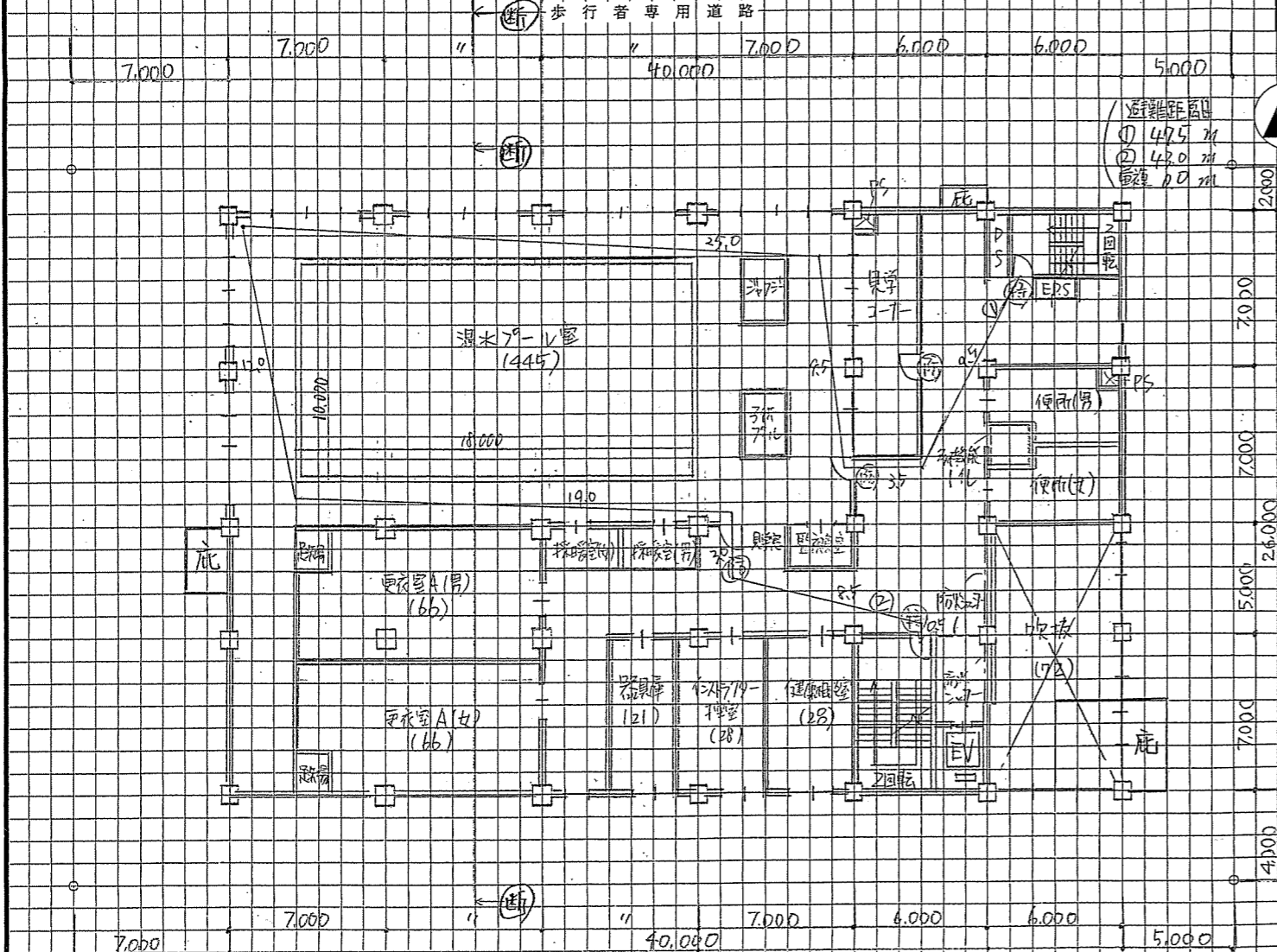
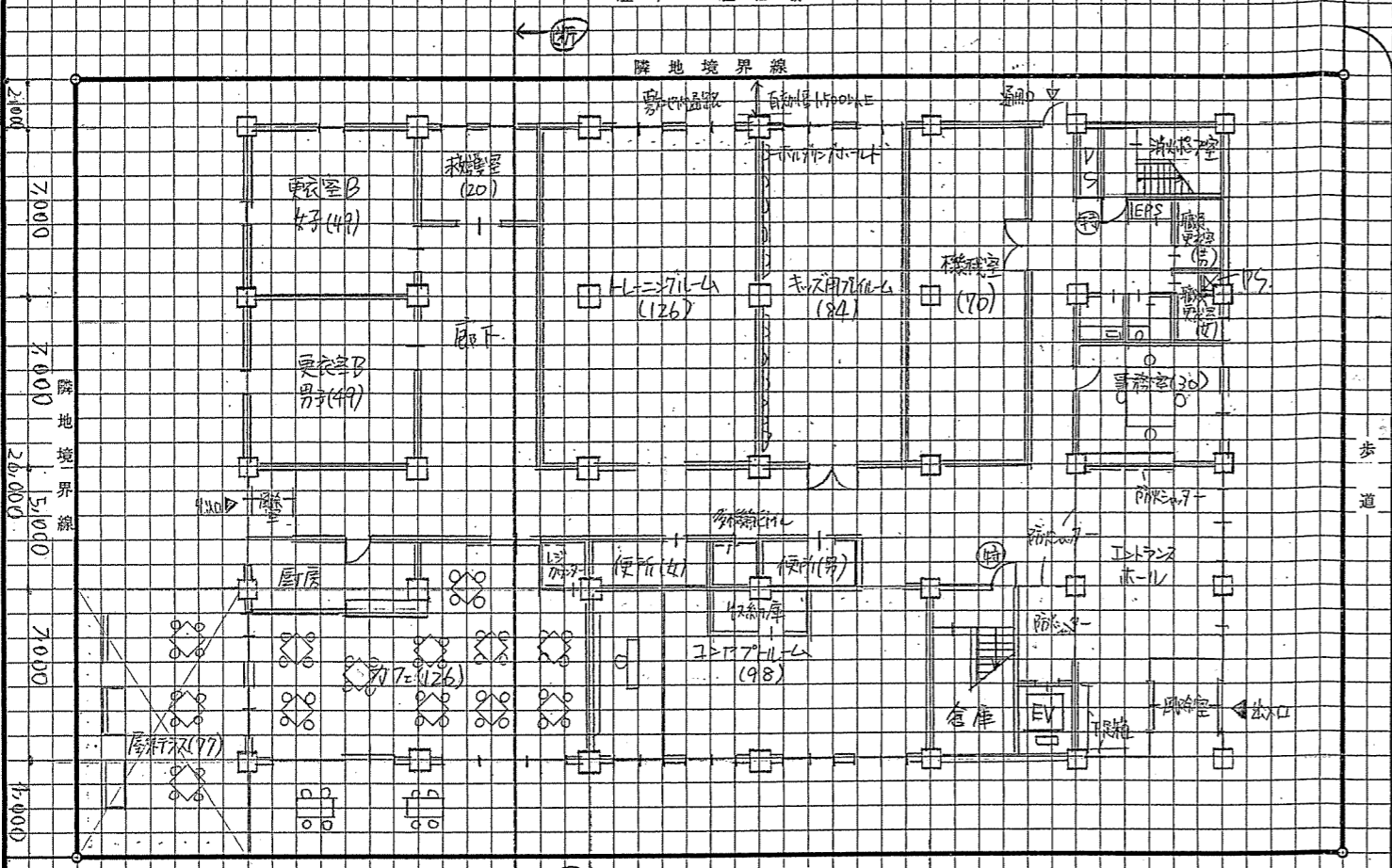
使用方法	大学教授やスポーツ選手等が講演会を行ったり、スポーツ関連の企業が健康増進の為に器具等を展示したり、体験やデモンストレーションを行う。
設い	講演を行う為のステージや大型モニター、机、イス、パーティション等を収納可能な倉庫を設置した。

- (9) 防火区画(面積区画・堅穴区画)をどのように区画形成したかについて、具体的に記述すること

堅穴区画となるEVIホール階段室及び吹抜け部は特定防火設備で区画した。また面積区画となる2階のプール室に廊下ホールはRC壁で区画(見字窓は特定防火設備で区画)した。
--

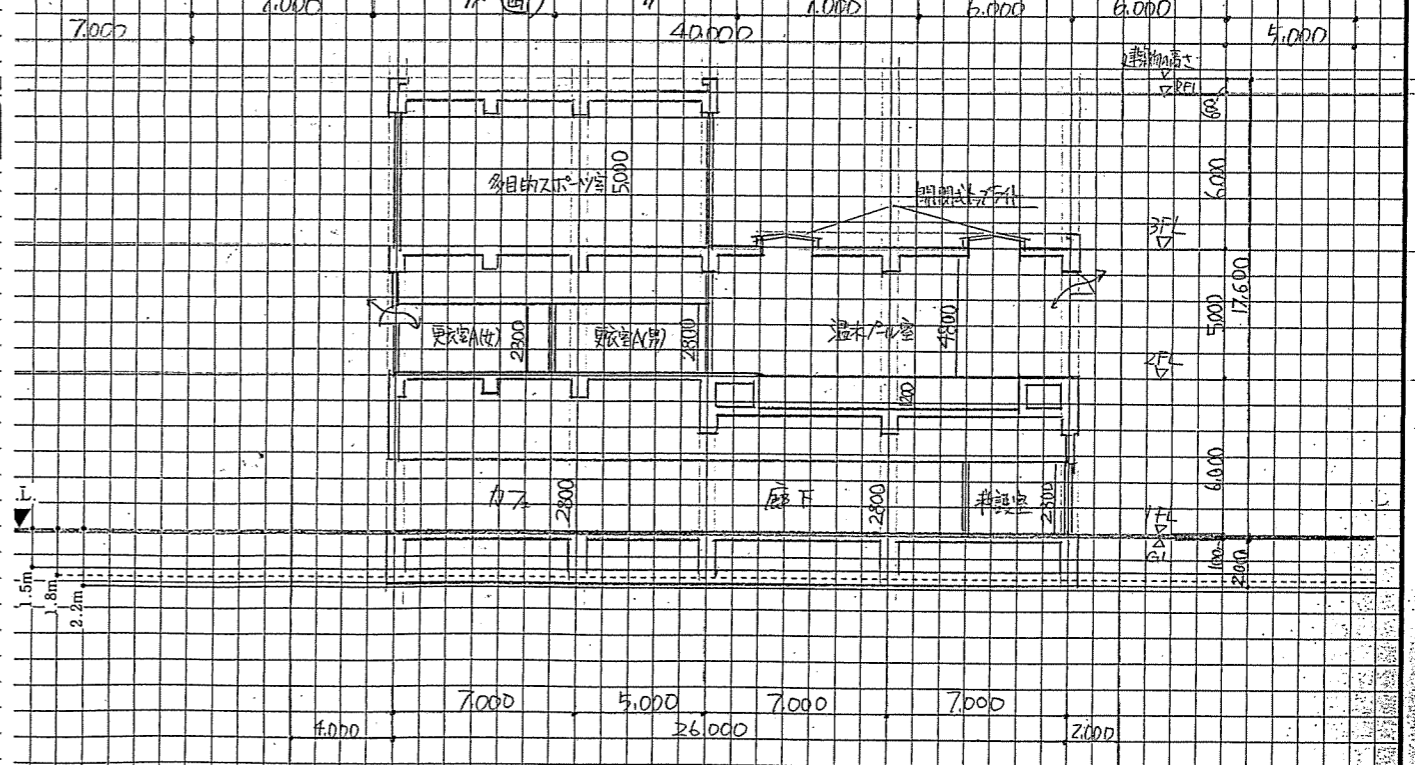
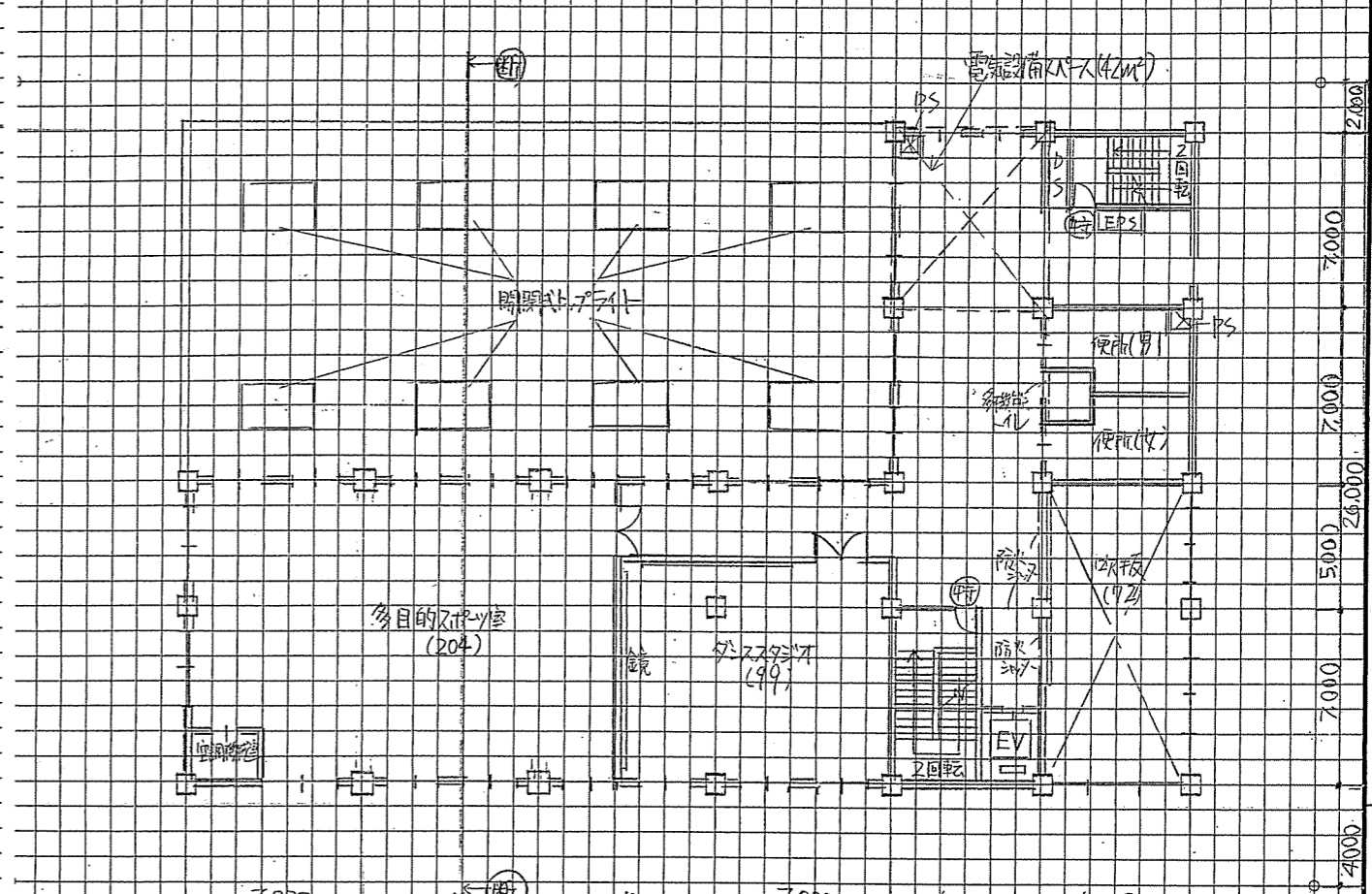
試験場	受験番号	氏名
	□□-□□□□□□	

1階平面図・配置図 縮尺 1/200



2階平面図 縮尺 1/200

3階平面図 縮尺 1/200



断面図 縮尺 1/200

積表 (算定式は、算出過程がわかるものとする。算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)

築面積 (算定式) $40 \times 26 + 18 \times 3 + 18 \times 4 = 1,047$	1,047 m ²	受験番号	
3階 (算定式) $34 \times 12 + 12 \times 14 = 576$	合計	試験場	
2階 (算定式) $40 \times 26 - 6 \times 12 = 968$		氏名	
1階 (算定式) $40 \times 26 = 1,040$		2,584 m ²	

(この方眼用紙の1目盛は、5mmです。)